

# やきいも大会

朝、学校に登校すると、校庭に火柱があがっていました。皆様いかがお過ごしでしょうか。なにやら不穏な書き出しになってしまいましたが、全くそんなことはありません。今回は、見出しの通りやきいも大会のことについてお伝えしていきます。

私たちは、まだ生徒会だよりが始まっていなかった5月下旬から学校の畑で、さつまいもの「べにあずま」という品種を育てはじめました。苗を植え、草むしりをし、月日は流れて10月に収穫をしました。小学生もおいもを育てているので、一緒にやきいも大会をすることになりました。

ここで書き出しの火柱に話が戻ります。やきいもをするための炭のために、一度火柱を作っていました。残念ながら写真はないのですが、人の背丈ほどある火柱だったので最初は火事かと思いました。衝撃的だったのが、炭をつくるためにもう使わない木製の巣箱やイス、机をいれていたことです。炎に包まれていくイスを、私はもう一生見ることはないでしょう。

火がおさまった後、あらかじめアルミホイルに包んでおいたさつまいもをいれました。先生方が火の番をしてくださり、とてもほくほくねっとり、おいしいやきいもを食べることができました。とても楽しい、おいしい思い出になりました。

今回の写真は、熾火と、その中のさつまいもです。おいしかったです。

